

# 水戸市議会報

平成31年

3月定例会

No.227

2019年5月1日号



## 平成31年度予算を可決

- 定例会あらまし……………2
- 代表質問……………4
- 議案質疑及び一般質問……………7
- 特別委員会最終報告……………11
- 常任委員会報告……………12
- 市議会の傍聴のご案内……………16



4月にオープンした東町運動公園新体育館「アグストリアみとアリーナ」。新たなにぎわいや交流を生み出すスポーツ文化の拠点として、市民に長く親しまれ愛される施設を目指しています(写真はメインアリーナ)。

## 平成31年度を迎えて

議長

田口米蔵

副議長

木本信太郎



平成31年第1回市議会定例会では、市政運営の基本方針を定める当初予算案をはじめ、合計54件の議案について慎重に審議し、議決いたしました。

今年度は、明治22年の市制施行から130周年を迎え、また、新天皇即位に伴う新元号の下、45年ぶり2度目となる、いきいき茨城ゆめ国体・ゆめ大会が東町運動公園新体育館を中心に開催される節目の年であります。

市においては、子育て支援や教育、防災等とあわせ、中核市移行を見据え、新たに健康まちづくりを加えた魁のまちづくりNEXTプロジェクトを積極的に推進することとしています。

議会といたしましても、意思決定機関としての役割を十分に果たし、更なる市政発展と市民福祉の向上に向けて全力で取り組む所存でございます。

今後とも、市民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

## 定例会あらまし

### 会期

3月4日から20日までの17日間

### 特別委員会最終報告

- (1)各特別委員長による最終報告(11ページ参照)
- (2)付議事件の調査終了を議決

### 議員質問

- ・代表質問6名
- (4～6ページ参照)
- ・議案質疑及び一般質問10名
- (7～9ページ参照)

### 委員会付託議案審査

- (1)各常任委員会における市長提出の付託議案の審査
- (2)各常任委員長による委員会審査の経過並びに結果の報告(12、13ページ参照)
- (3)反対討論1名
- (4)一括採決の結果、いずれも原案のとおり可決

### 人事案件

- ・市長追加提出の人事案件4件をいずれも同意
- (3ページ参照)

### 意見書

- ・議員提出の意見書3件を可決(10ページ参照)

### 請願陳情

- (1)産業水道委員長及び総務環境委員長による請願陳情審査結果の報告
- (2)平成31年請願第1号及び平成31年陳情第1号は不採択、平成31年陳情第2号はみなし不採択(10ページ参照)
- (3)各常任委員会からの請願陳情の閉会中継続審査の申し出を承認

### 閉会中所管事務調査

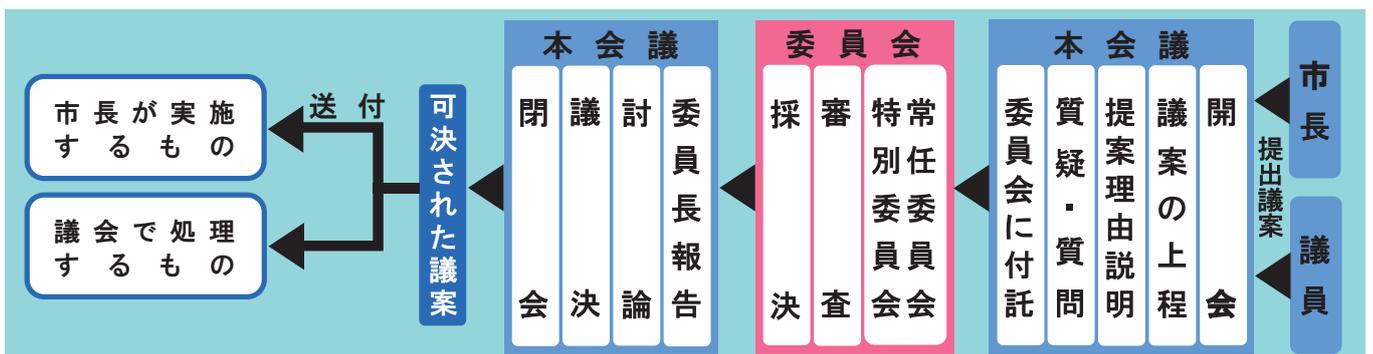
- ・各常任委員会等からの閉会中所管事務調査の申し出を承認

### その他

- ・伊藤充朗議員による勇退挨拶



## 議案審査の流れ



## 可決した議案

市長提出議案	13件
平成31年度予算	8件
平成30年度補正予算	23件
条例の制定・改正	10件
その他	54件
計	108件

今定例会で可決した議案から主なものを紹介します。

### 平成31年度予算

#### 〔一般会計〕

1279億1900万円

#### 〔特別会計〕

534億2040万円

#### 〔公営企業会計〕

286億80万円

#### ◆予算総額

2099億4020万円  
(14、15ページ参照)



所信表明を行う高橋市長

### 中核市の指定に係る申出

2020年4月の中核市移行に向け、地方自治法に基づき、総務大臣へ指定の申し出を行うもの。

### 空家等対策の推進に関する条例

市民の安全・安心で快適な生活環境の保全に向けて、空家等対策の推進を図るため、新たに条例を制定するもの。

### 手話言語その他の障害の特性に応じた意思疎通手段の利用の促進に関する条例

障害の特性に応じた意思疎通手段の利用促進を図るため、新たに条例を制定するもの。

### 企業誘致のための固定資産税等の課税免除に関する条例の一部改正

企業誘致の推進に向けて、固定資産税及び都市計画税の課税免除となる対象事業の開始期限を延長するもの。

### 災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正

災害弔慰金の支給等に関する法律等の改正に伴い、災害援護資金の貸し付けについて、保証人を選択制とするとともに、利率の引き下げ等を行うもの。

### 手数料条例の一部改正

建築基準法の改正に伴い、新たな手数料を定めるもの。

### 医療福祉費支給に関する条例の一部改正

安心して子どもを生み育てることができ環境づくりを一層推進するため、子どもの医療費助成に係る所得制限を撤廃するもの。

### 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部改正

3歳児以上の保育料について、国の幼児教育・保育の無償化に伴う規定の整備を行うとともに、子育て世代の経済的負担を軽減するため、市独自の取組として0～2歳児の保育料について、全ての所得階層で引き下げを実施するもの。

### 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

基準となる省令の改正に伴い、家庭的保育事業に係る基準の緩和を行うもの。

### 都市公園条例の一部改正

植物公園の再整備に伴い、期間中の使用料を減額する特例を定めるもの。

### 建築基準条例の一部改正

建築基準法の改正に伴い、木材利用の促進に向けた基準の緩和等を行うもの。

### 工事請負契約の変更

一般廃棄物第三最終処分場埋立施設建設工事、水戸城大手門復元整備工事、水戸城二の丸角櫓復元及び土塀整備工事について、それぞれ契約金額を変更するもの。

### 土地の取得

総合運動公園市民球場用地を取得するもの。

### 平成30年度補正予算

#### 〔一般会計〕

#### ◆補正総額

2億8270万4000円減

#### 主な事業

- ・プレミアム付き商品券発行に向けたシステム構築経費
- ・農業の担い手への機械購入補助
- ・電源立地振興基金等の積み立て

#### 人事

##### 人権擁護委員

- |     |          |
|-----|----------|
| 榎 崎 | 薫(再推薦)   |
| 浜 中 | あき子(再推薦) |
| 遠 藤 | 俊 弘(再推薦) |
| 藤 本 | 貫 大(推薦)  |

## 新生改革水戸

安藏 栄

### 東海第二発電所の再稼働表明に対する見解は

再稼働表明に対する見解は

**Q** 2月22日、日本原電は東海第二発電所の再稼働を目指す考えを明らかにした。唐突な表明に強い憤りを感じるというところである。再稼働をめぐる動向に市民の関心が高まる中、市民の安心安全を最優先にした市の対応や判断が強く求められている。議会でも昨年6月に「住民理解のない再稼働を認めないことを求める意見書」を国に提出した。こうした状況を踏まえ、今後の事前了解権の行使や再稼働への考え方について、見解を伺いたい。

**A** 2月28日開催の原子力所在地域首長懇談会で、改めて自治体の了解がなければ再稼働しないことを日本原電に確約させた。事前了解権については、引き続き、議会の意見を踏まえ、多くの声を十分考慮して最終判断する。また、再稼働は、実効性のある広域避難計画の策定はもちろん、市民理解が得られない限り認められないと考える。

### 水戸ホーリーホックのホームスタジアム整備を

ホームスタジアム整備を

**Q** 先日のホーム開幕戦で水戸ホーリーホックは3対0で勝利し、2連勝

を飾った。昨シーズン、笠松運動公園陸上競技場をホームスタジアムとする条件付きでのJ1クラブライセンスを取得し、選手のモチベーションも向上したと考える。しかし、水戸の名を背負う水戸ホーリーホックは、重要な地域資源であり、ケーズデンキスタジアム水戸がホームスタジアムとしての役割を果たすべきである。現在、スタジアム拡張に必要な用地取得や観客1万5000席の確保方法の検討を進めていると聞いているが、進捗状況を伺いたい。

**A** 用地取得に向け、協議や事務手続きを進めている。また、現在の市有地を最大限活用したスタジアム整備の検討を進めており、平成31年度中に整備方針を決定する。



水戸ホーリーホックホーム開幕戦

#### その他の質問

- 平成31年度予算の基本方針、重点施策は
- 地域経済活性化に向けた産業振興策は
- シンボル空間、千波公園の整備充実を
- 水戸・内原合併建設計画の進捗状況は
- 部活動指導員導入の効果と今後の取組は

## 公明党水戸市議会

伊藤 充朗

### 高齢者がいきいきと暮らせる社会環境の整備を

社会環境の整備を

**Q** これまで社会に貢献してきた高齢者が、本当のケアを必要とし、助けを求めている時に福祉を享受できない現状について、見解を伺いたい。また、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるように、今後の地域福祉政策に、自助、公助、共助に加え、市長が考える「近助」をどのように反映させていくのか、見解を伺いたい。

**A** 医療や介護等の生活上の課題に加え、ダブルケアや認知症高齢者の増加など、複合化・複雑化する新たな課題への対応が必要と強く認識しており、解決に向けて「近助」の支えあい精神が最も重要である。地域包括ケアシステムを進化させ、



「近助」の支えあい精神が根付く認知症カフェ

明るい地域社会の構築に向け、市民と協働で取り組む。

### SDGs達成に向けた取組を

**Q** SDGs(※)達成のため、持続可能な社会の実現に向けた取組が必要と考えるが、(1)水戸都市圏のリーダーとして、他市町村に先駆けた取組を推進してはどうか。(2)食品ロス削減のため、市民からのアイデア公募により市独自の食品ロス削減策を作成してはどうか。(3)フェアトレードタウンのまちづくり積極的に取り組んではどうか。(4)本市でも、SDGs日本モデル宣言に賛同し、登録してはどうか。(5)学校教育における消費者教育の推進体制について伺いたい。

**A** (1)SDGsには他市町村との共通課題も多く、県都としてさまざまな分野で取組を進めたい。(2)市民意識の醸成にもつなげるため準備を進めたい。(3)フェアトレード商品に触れる機会の創出など、水戸らしい啓発活動を推進し、消費者市民社会を目指したい。(4)早期登録に向け調整を進めたい。(5)消費生活センターと連携し、消費者教育の一層の推進に努める。

#### その他の質問

- 平成31年度予算編成の考え方と財政運営の見通しは
- 東海第一原発再稼働への市長の意思表明時期は
- 男女平等参画行政について
- ・LGBTの位置付けの明確化を
- ・都市宣言を男女平等都市宣言としては

## 水政会

藤 丈男  
内

### 都市計画道路3・3・2号線 松が丘工区の早期整備を

**Q** 都市計画道路3・3・2号中大野中河内線は、広域的な連携を進めるうえで非常に重要な路線である。このうち、姫子方面から国道50号に至る松が丘工区は、車両の走行経路の複雑さや安全確保の観点からも早期整備が望まれる。現在、国道50号側は一次的な改良工事を終え、沢渡川橋りょう工事も進められている状況である。今後、JR東日本と十分に協議していくことも必要となるが、開通に向けた整備計画を伺いたい。

**A** 松が丘工区は、幹線市道23号線から国道50号までの一部区間の工事が完了し、平成29年度には、沢渡川をまたぐ橋りょうを架設した。今後は、JR東日本との工事協定締結の後、常磐線の橋りょう工事、県営アパート付近の工事を順次進める予定であり、2029年度の開通を目的に事業を推進する。

### 水戸北スマートIC フルインター化の見通しは

**Q** 水戸北スマートICは、平成18年に社会実験として開通し、平成26年にフルインター化が決定した。

フルインターとして完成すると、常磐自動車道の利用効果を高めるとともに、物流の効率化や観光の支援にもつながり、市の経済活性化が図られると考える。また、4つのICを有する都市となり、新たな水戸の発展に寄与することが期待される。一日も早いフルインター化を心待ちにするが、(1)開通はいつを予定しているのか。(2)整備に伴い、渋滞も懸念されるが、周辺整備計画について伺いたい。

**A** (1)東日本高速道路(株)から工事の進捗は順調であると聞いており、本年9月の国体開催前には供用を開始する予定である。(2)国田大橋西交差点周辺において、交通の円滑化を図る事業に着手し、用地取得を進めている。



水戸北スマートICの工事状況

#### その他の質問

- 市長の政治姿勢について
  - ・3期目に向けた市政運営方針と重点政策は茨城団地について
  - ・市長の思いと水戸らしいおもてなし策は
- 都市計画道路3・4・5号線の整備状況は

## 県都市民クラブ

須田 浩和

### アダストリアみとアリーナへの スポーツコンベンション誘致を

**Q** アダストリアみとアリーナがよいよオープンとなる。5000人収容のメインアリーナのほか、サブアリーナや多目的室など設備が充実しており、さまざまな用途での活用が期待される。そこで、(1)現在の予約状況、(2)惜しくも誘致がかなわなかったBリーグのオーブルスターゲームのようなビッグイベントの誘致計画、(3)当施設を活かした今後のまちづくりについて、それぞれ見解を伺いたい。

**A** (1)週末は年度末までほぼ予約が埋まるなど、年間230日を超える利用が見込まれる。(2)国体や茨城ロボットのホームゲーム、春巡業大相撲水戸場所等を開催するほか、女子バスケットボール日本代表の国際強化試合の開催が決定した。(3)施設の特性を最大限に活かし、スポーツ文化の振興に取り組む。

### つくばエクスプレス(TX)の 水戸駅への延伸の実現を

**Q** 水戸駅は複数の路線が乗り入れ、バス路線網も発達したターミナル駅であり、TXを水戸駅まで延伸することでさらに強固な鉄道路線

網が整備されると考える。延伸には多大な予算を要するが、ひたひたなかへの延伸による経済効果とともに、大洗鹿島線の乗り換えによる観光需要の増加と消費の増大も期待できる。将来を見据え、県都として、期成同盟の設立等に取り組むべきと考え、見解を伺いたい。

**A** 地元市町村での延伸ルートの共有に至らない中、市内のルートや駅への接続の検討は難しく、将来都市構造を見据えた慎重な判断が必要である。県都として水戸都市圏のリーダーであり続けるため、広域的な交通機能の強化は極めて重要なテーマであり、関係自治体と積極的に意見交換を進めながら、調査、研究に取り組む。



公共交通の拠点である水戸駅

#### その他の質問

- 大洗鹿島線の茨城空港への乗り入れを
- 中心市街地の区域の見直しと民間活力の向上を
- 交通行政について
- ・自転車利用環境整備に向けて
- ・バス利用者の利便性向上の方策は

日本共産党水戸市議団

土田 記代美

泉町1丁目北地区

再開発事業は中止を

Q (1)権利変換計画は、全ての地権者の土地・物件調書、同意の署名・印が必要だが、反対地権者の同意なく詳細な調書が作成され、署名押印されている。どのように作成されたのか。(2)事業認可後は地権者等を強制退去させるのか。(3)本事業は、まちなかに空きビルを長年放置し、約30億円の補償金を得る一部企業を優遇するものではないか。(4)一部地権者が新市民会館に権利を残して市から賃借料を得る一方で、事前買収に応じた地権者は税の控除がない等、不公平を生み市民理解は得られない。本事業は中止すべきと考えるがどうか。

A (1)調書は法令に従い登記簿等の情報から作成し、市職員が署名押印した。(2)法に基づき丁寧に説明し理解を得ながら進める。(3)一定のルールに基づき事業を進めており、特定企業を優遇するものではない。(4)計画認可後は早期完成を目指す。

新市民会館建設計画は

根本から見直しを

Q (1)県が県民文化センターの施設機能強化を打ち出し、今年中に国際

会議等のコンベンションに対応する工事を行うこととなった。また、東町運動公園新体育館では5000席のアリーナで、大規模イベントやコンサートが可能である。新市民会館の2000席ホールは必要性がないと考えるがどうか。(2)旧市民会館は、大ホールでは大きく小ホールでは狭い、中規模の公演に対応し、多くの市民に利用されてきた。市に必要なのは、1000席規模の活用できる中規模ホールであり、現計画は根本から見直すべきと考えるがどうか。

A (1)新市民会館は、高機能な施設とすることで類似施設との競合に打ち勝てる。(2)大ホールは2、3階席をカーテンで閉じ1000席規模のイベントに対応できる。



5000人を収容できる東町運動公園新体育館

その他の質問

- 東海第二原発再稼働反対の表明を
- 新ごみ処理施設の不法投棄ごみの責任所在は
- 市役所新庁舎における諸問題の改善を
- 指定避難所体制とペット同行避難対策は
- 教育環境整備のための予算拡充を

民主・社民フォーラム

飯田 正美

東海第二原発再稼働への反対と

広域避難計画の進捗状況は

Q (1)日本原電の東海第二原発再稼働の意思表明に対し、早急に再稼働の反対を表明すべきと考えるが、市の意思表明時期を伺いたい。(2)日本原電との折衝や再稼働に係る判断など、今後の対応体制の強化策について伺いたい。(3)広域避難計画策定に当たり、要配慮者の避難のためのバス確保等の課題があるが、計画の進捗状況と課題解決への取組について伺いたい。

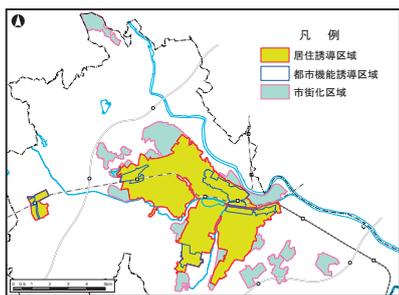
A (1)議会の意見を踏まえるほか、原子力防災対策会議の意見や市民の声を考慮し最終的な判断を行う。再稼働は市民理解が得られない限り認められない。(2)担当職員を外部研修に参加させ、人員体制強化に努める。(3)県内外に全市民の避難先を確保した。今後、広域避難計画への改定の際に、住民説明会を通して原子力災害時の防護措置や避難方法を丁寧に説明したい。

立地適正化計画と  
区画指定制度の整合性は

Q (1)立地適正化計画の策定に伴う居住誘導区域の設定に当たり、①住民意見の聴取が必要と考えるが、

パブリックコメント等に寄せられた意見、②居住誘導区域から外れた区域への施策について、それぞれ伺いたい。(2)区域指定制度により郊外の宅地開発が進んでいるが、①エリア指定区域における若い世代の人口の増加状況、②市街化調整区域における適正な土地利用の在り方の検討状況について、それぞれ伺いたい。

A (1)①もっとメリットのある施策が必要との意見があった。②既存宅地の建築要件緩和による人口減少抑止や公共交通がない地区の移動手段の確保などを位置付け、施策を進めたい。(2)①平成20年から約7000人増加した。②人口増加に寄与する一方で課題も生じ、機会を捉えた検証が必要と考える。



居住誘導区域 (イメージ図)

その他の質問

- 会計年度任用職員制度への移行スケジュールは
- 臨時職員、嘱託員の給与等の改善を
- TPP11及び日欧EPAの発効による市への影響は
- 小農の権利宣言を市政策に取り入れては
- 農福連携の更なる推進を



国保税の引き下げを

**その他の質問**

- 新市民会館建設の白紙撤回を
- 全ての市営住宅に風呂の設置と階段に手すりを
- 高齢者を対象にタクシー代補助券の発行を

**Q** 市は国保税の値上げを繰り返して、1人平均9万7000円と高額である。協会けんぽ保険料に比べ4人家族で15万円も高い。(1)平成29年度の市の国保会計は7億8000万円の赤字であり、さらに平成31年度の県への国保事業納付金は7億4000万円も減額となるため、1世帯1万円の値下げを求めるがどうか。(2)国保税の算定には均等割もあり1人3万円と高額である。均等割を廃止や減額する市が増えているが、本市でも18歳までの均等割を廃止してはどうか。(3)平成31年度に国保税の限度額が96万円に引き上げられるが、実施すべきではないと考えるがどうか。

**A** (1)実質的な単年度収支は赤字である。(2)国に支援制度の創設を要望した。(3)法令等の改正に準じて関係規定の整備を行う。

国保税の引き下げや均等割による算定の廃止を

中庭 次男



児童虐待防止関連チラシ

**その他の質問**

- LINEによる子育て支援情報の提供を
- SNSを活用した道路通報システムを構築しては
- 赤塚駅周辺の安全で円滑な交通体系の早期整備を

**Q** 全国で児童虐待による死亡事件が相次いでいる。(1)児童虐待防止には児童相談所、学校、警察等関係機関の連携強化のほか、市民が虐待発見時に連絡する児童相談所全国共通ダイヤル「189」の周知も必要だと考えるが、児童虐待防止の取組について伺いたい。(2)子どもと家庭に対する総合的支援や、虐待の予防、早期発見に向けた体制強化が急務である。市は子ども課や配偶者暴力相談支援センター等において相談対応を行っているが、子ども家庭総合支援拠点(※)の設置について見解を伺いたい。

**A** (1)「189」の周知やオンラインボランティア等により、市民が虐待の相談や通告を躊躇なく行えるよう取り組む。(2)支援拠点としての職員確保や資質向上に努め、相談支援体制の更なる向上を図る。

児童虐待防止の強化に向けた取組は

高倉 富士男



和歌山市の防犯パトロール犬

**その他の質問**

- すまいるママみとにおける産前産後ケアの取組は
- 学校給食のプラスチック素材利用を中止しては
- 小吹地区の通学時における路線バスの増便を

**Q** 和歌山市や千葉市花見川区では愛犬用のバンダナを配布し、飼い主がペットと散歩しながら地域パトロールを行う事業を実施している。特に和歌山市では、飼い主がいないう保護犬もパトロール犬として登録し、犯罪抑止に大きく貢献している。この制度は飼い主のマナー意識向上、高齢者の閉じこもり減少、地域のつながりに寄与するほか、人通りが少ない通学路を歩く子ども達にとっても心強い存在になると考える。そこで、来年の市動物愛護センター開設に当たり、センターの象徴となりえる防犯パトロール犬を活用する事業に取り組むはどうか。

**A** 防犯パトロールには犯罪抑止の効果も期待できることから、防犯パトロール犬登録制度を含め、さまざまな手法を検討する。

防犯パトロール犬による犯罪抑止と地域交流の促進を

鈴木 宣子



水戸駅南口バス待機所

**その他の質問**

- 療育手帳失効を防止する更新の事前通知を
- 介護予防に有効な健康遊具の公園設置を
- 不登校児童・生徒への家庭での学習支援を

**Q** 総合交通体系の確立に対して、これまでさまざまな問題提起、提案をしてきたところである。(1)公共交通基本計画に基づき、平成31年度からバス路線の第一次再編を実施することだが、目標とするコンパクトなまちの実現に向けた取組を伺いたい。(2)平成31年度に実施する水戸駅南口バス待機所の整備内容を伺いたい。(3)国田・大場地区で実施されている1000円タクシー実証実験の本格導入に向けた状況を伺いたい。

**A** (1)赤塚駅・酒門・千波方面へのバス路線を再編する。現在、バス事業者が運行に係る手続きを進めている。(2)新たに8台程度の待機場所を確保する。(3)平成31年度から新たに1地区で実証実験を行う。実施中の2地区では、より利用しやすい運行計画の改善を図る。

バスの路線再編・待機所整備とタクシー利用施策の推進状況は

黒木 勇

※子ども家庭総合支援拠点…子どもとその家庭及び妊産婦を対象に、実情の把握、情報の提供、相談、調査、指導、関係機関との連絡調整などを行う機能を担う拠点。

## 開放学級の待機児童解消に向けた方策は

堀江 恵子



利用者の増加が続く開放学級

### その他の質問

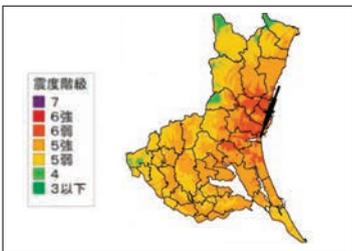
- 住民主体の生活支援サービスの進捗と方向性は
- バス路線再編の内容は
- 1000円タクシーの実績と今後の計画は



多くの観光客が訪れる偕楽園

### その他の質問

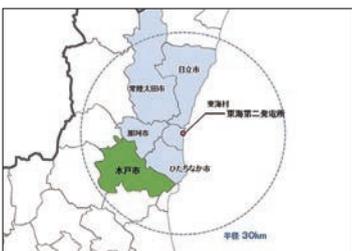
- 偕楽園有料化への市の見解と県との連携は
- 市独自の観光振興策は
- レイクサイドボウル跡地取得後の活用策は



県が新たに想定する太平洋プレート(北部)地震

### その他の質問

- 消費税増税に伴う公共料金値上げは中止を
- 開放学級の待機児童解消を
- 老朽化が進む市民センターの早期改修を



原子力所在地域首長懇談会を構成する6町村

### その他の質問

- 中核市移行に伴うメリット、デメリットは

## 観光交通体系へのカーシェアリングの導入を

綿引 健

Q 新たな観光交通体系の手法として、カーシェアリング導入が考えられる。民間事業者が保有する自動車を、観光ピーク時や週末には観光客が利用し、それ以外を市職員が業務用で利用する。また、観光客には、偕楽園付近駐車場を優先利用できる等のインセンティブを提示する。この取組により、市は車両保有経費を削減でき、観光客は利便性が向上し、民間事業者は車両利用率が向上することとなり、三者にメリットが生まれると考える。市独自の取組として、民間活力を活用したモデル事業を実施してはどうか、見解を伺いたい。

A 観光客等の利便性向上につながる取組の一つと認識している。事業主体や駐車場確保、官民連携事業の場合の経費やリスクの分担など、先進事例を研究する。

## 大地震による東海第二原発への影響の検証実施を

田中 真己

Q (1)日本原電による東海第二原発再稼働の表明直後、国の地震調査委員会が巨大地震の切迫を発表した。県も昨年12月に地震被害想定を20年ぶりに見直した。棚倉断層と中央構造線が茨城県沖でぶつかっているとの研究結果もあり、東海第二原発が世界でも類を見ない危険な場所に存在することが示されている。市は地震多発地帯における原発の危険性を独自に検証する考えはないのか。(2)広域避難計画策定には多くの課題があるが、どのような基準で実効性が確保されたと判断するのか。(3)原子力防災対策会議で市民意向を把握するとのことだが、住民投票など幅広く市民から意見を聞く考えはないのか。

A (1)原子力規制庁の動向を注視する。(2)国などで明確な基準がない。(3)引き続き市民意見の把握に努める。

## なぜ原発再稼働するのか 安全な対策?

福島 三辰

Q 2月22日、日本原電は県や本市等を訪れ、東海第二原発再稼働の意向を示した。(1)再稼働の必要性や安全性の明確な裏付けがなく、地域住民は誰もが不安を感じている。再稼働するのか。(2)住民の安全な暮らしを守るため、原子力所在地域首長懇談会の6町村は、住民の確実な安全保障を日本原電に強く求めるべきと考えられているがどうか。

A (1)日本原電は、電力の安定的供給等を理由としている。市としては、市民安全を最優先に再稼働の是非を判断する。(2)2月28日開催の懇談会で、日本原電に対し、現状は再稼働の論議段階にないこと、再稼働の工事がなし崩的に始まってはならないこと、住民への丁寧な説明を行うこと等を伝え、自治体の了解がなければ再稼働しないことを確認させた。



幹線市道 25 号線 (五中線)

### その他の質問

- 水戸ニュータウンへの路線バスの増便を
- 旧ラドン温泉所有者への適切な管理指導を
- 運転免許証返納者へ市独自の特典を



現在の南消防署

### その他の質問

- 医師不足解消に向けた取組と成果は
- 公立幼稚園・保育所の認定こども園化の見解は
- 0～2歳児における保育料無償化を

幹線市道25号線における  
歩行者の安全確保を

五十嵐 博

市民の安全を守る南消防署の  
早期建て替えを

袴塚 孝雄

**Q** 幹線市道25号線(五中線)は自動車交通量が多い一方、歩道がとて狭い。中でも第五中学校から国道123号線に至る区間は特に狭く、通学生徒をはじめとする歩行者が日々危険を感じている。そこで、高齢者や通学生徒を優先する道路整備として、歩道の拡幅や、一方通行規制の実施に伴う余剰分の道路敷地を利用した歩道の拡幅など、早急な対応が必要と考えるが、見解を伺いたい。

**A** 当該区間の歩道は1人で通行する幅員しかなく、歩行者の安全確保が喫緊の課題だと認識している。現在、通学生徒が集中する第五中学校北側交差点から都市計画道路3・5・19号西原町堀町線までの区間における歩道設置の検討を始めた。残りの区間でも早期に対応可能な交通安全対策を検討する。

**Q** 南消防署は防災拠点として市民の生命や財産を守る大変重要な施設である。しかし、耐震補強が必要なことに加え、狭あい化や出勤時の機能性等、利便性に課題があるため、早期の建て替えが求められる。このような状況の中、市長の英断により建て替えが決定し、また、文教福祉委員会での審議も踏まえ、2022年度中頃の早期完成を目指すこととしている。そこで、現在の進捗状況と今後の見通しについて見解を伺いたい。

**A** 平成29年度に移転改築を決定し、地形測量と基本計画策定を進めている。平成31年度は基本・実施設計を行う予定であり、機能的、効率的な庁舎とし、各種災害に迅速に対応できる施設となるよう努めるとともに、早期完成についても十分に検討していく。

## 平成30年度常任委員会の視察状況

各委員会では、他の自治体の先進的な事業について調査し、市政の課題解決に生かすため、行政視察を実施しました。

### 総務環境委員会 7月18日～20日

- 札幌市 創造都市さっぽろ推進事業  
性的マイノリティ(LGBT)に関する取組
- 旭川市 旭川市市民活動交流センターCoCoDe

### 産業水道委員会 7月24日～26日

- 札幌市 6次産業活性化推進事業  
札幌市農業体験交流施設(サッポロさとらんど)
- 登別市 インバウンド観光  
広域観光の推進

### 文教福祉委員会 7月17日～19日

- 上田市 史跡上田城跡の保存・整備計画
- 長野市 長野市中央消防署
- 新潟市 新潟市子どもの貧困対策推進計画

### 都市建設委員会 7月25日～27日

- 富山市 街区公園コミュニティガーデン事業
- 小松市 はつらつ環境整備助成事業
- 金沢市 総合治水対策

## 情報公開について

水戸市議会情報公開制度は、公文書を公開することにより広く開かれた市議会を目指す制度です。

### 平成30年度情報公開の請求及び決定の件数

請求件数	決定の区分			不服申し立て
	全部開示	部分開示	不開示 うち不存在	
26	25	1	—	—

議会運営委員会の構成員が変更になりました。  
(1月17日現在)

## 議会運営委員会の構成

委員	副委員	委員	委員	委員	委員
福島	五十嵐	須田	村田	田中	綿引
辰	浩	進	真		
三博	和洋	己健	勇栄		

## 可決した意見書

今定例会では、議員提出議案として、3件の意見書を可決しました。

- 1 食品ロス削減に向けたさらなる取り組みを求める意見書
- 2 妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求める意見書
- 3 統計不正問題の真相究明と信頼回復を求める意見書



## 請願・陳情の結果

### ○不採択

- 1 平成31年請願第1号 「最低賃金の大幅引き上げと中小企業支援策の拡充を求める意見書」  
採択の請願

本請願については、願意に沿いがたく不採択とした。

- 2 平成31年陳情第1号 虚偽申請による家庭ごみ集積所の撤去を求める陳情

本陳情については、願意に沿いがたく不採択とした。

- 3 平成31年陳情第2号 消費税増税10%引き上げ中止を求める意見書提出の陳情

本陳情については、消費税率10%への増税中止を求める意見書を否決したことに伴い、不採択とみなす取り扱いとした。

## 声の議会報について

本市議会では、目の不自由な方に市議会の活動をお知らせするため、市内ボランティア団体の御協力をいただき、「水戸市議会報」を音声化した「声の議会報」をHPにて掲載しています。

また、市内各図書館(中央図書館を除く。)でもCDを貸し出しています。

市内にお住まいで音声データの送付を希望される方は、議会事務局までご連絡ください。



## 議会を見よう

本市議会では、インターネットでの本会議のライブ配信及び録画配信、常任委員会の録画配信を行っています。

また、常任委員会及び特別委員会の会議記録も公開しておりますので、ぜひご覧ください。

ホームページ

議会中継

委員会会議記録



## 市議会の運営

**本会議** 議員全員で構成し、市議会の意思を決定する会議です。市議会に提出された議案や市議会としての意見表明などの可否は、最終的には全て本会議において決定します。また、議員が市政全般の施策等について市長の考えを問いただす代表質問、一般質問などを行います。

### 【議会運営委員会】

議会運営を円滑に行うため、各会派の代表者による8名の委員からなる議会運営委員会を設置しています。各会派の意見を調整し、議会運営上必要な事項に関し取り決めを行います。

### 【常任委員会】

市の業務は非常に幅広く複雑なため、少人数の議員で構成する常任委員会を設け、議案や請願などを専門的、能率的に審査しています。本市議会には、4つの常任委員会があります。

### 【特別委員会】

一般会計、特別会計、公営企業会計決算などを審査する特別委員会と、特定の問題を審査、調査する特別委員会があります。いずれも臨時的に設置し、審査、調査が終了するとなくなります。

本会議において、各特別委員長が、調査の経過等について、最終報告を行いました。

各特別委員会の最終報告の概要は次のとおりです。

## 行財政改革調査特別委員会

行財政改革プラン2016の実施状況をはじめ、中核市移行に向けた取組や行政組織の見直しなど、行財政改革に関する事項について、慎重に調査、検討を進めてきた。

市においては、地方創生に向けた取組や4大プロジェクトなど、将来の発展に資する事業を着実に推進するだけでなく、市民生活に直結した行政サービスの充実にも取り組まなければならない。

また、このような行政需要に的確に対応するためには、今後より一層の財政の健全化と行政サービスの維持向上に向けた取組の両立を図らなければならないことから、平成31年4月の統一地方選挙による改選後の議会においても、同特別委員会の設置を要望する。

今後、社会情勢の変化や多様化する市民ニーズに柔軟に対応できるように、行財政改革プランの適正な進捗管理の下、質の高い行財政運営の構築を目指し、引き続き、全庁を挙げて行財政改革に徹底して取り組むことを求める。

## 市役所新庁舎建設及び

### 周辺整備調査特別委員会

新庁舎の整備に向けて、新庁舎建設実施設計の審議を中心に、建設工事の進捗、財源計画等について、慎重に調査、検討してきた。

そして、これまでの当委員会での審議等を踏まえ、復興のシンボルとなる新庁舎の着実な整備が図られ、平成30年11月26日には一部業務を開始し、さらに平成31年1月4日には全体オープンを迎えるに至った。

今後、早期の駐車場整備に取り組みとともに、新庁舎が総合防災拠点としての機能を最大限に発揮し、市民サービスの拠点として市民が安心して快適に利用できる施設となるよう、より一層の市民サービスの向上に努めることを強く要望する。

## 新市民会館建設及び

### 周辺整備調査特別委員会

新市民会館の整備に向けて、管理運営基本計画や基本設計の策定をはじめ、駐車場整備の在り方、泉町1丁目北地区第一種市街地再開発事業等について、慎重に調査、検討を重ね、事業の着実な推進が図られていることを確認した。

今後、新市民会館の早期完成に

向け、これまでの当委員会での意見を十分踏まえながら、実施設計に基づく施設建築物建設工事など、泉町1丁目北地区第一種市街地再開発事業及び周辺整備の着実な推進に鋭意取り組むとともに、指定管理者の選定に係る手続をはじめ、開館後の管理運営に係る詳細な検討や円滑な周辺道路交通体系の構築に向け、適切な財政計画の下、事業の推進を図ることを強く要望する。

そして、新市民会館は、早期整備を待ち望む市民にとって、また、水戸のまちをさらに活性化させていくためにも、大変重要な施設であり、今後とも議会として、調査、検討を行う必要があることから、平成31年4月の統一地方選挙による改選後の議会においても、同特別委員会の設置を要望する。

## 新ごみ処理施設建設及び

### 周辺整備調査特別委員会

新ごみ処理施設の整備に向け、新清掃工場建設実施設計及び一般廃棄物第三最終処分場建設実施設計の審議を中心に、アクセス道路や生活環境向上施設の整備について、慎重に調査、検討を重ね、事業の着実な推進が図られていることを確認した。

今後、これまでの当委員会での

意見を十分踏まえ、適切な財政計画の下、新ごみ処理施設や生活環境向上施設の早期整備に取り組むことを強く要望する。

また、新ごみ処理施設の整備については、市民の日常生活を支える重要な課題となっており、議会としても建設工事や整備計画の進捗等について、今後も調査、検討を行う必要があることから、平成31年4月の統一地方選挙による改選後の議会においても、同特別委員会の設置を要望する。

## 東町新スポーツ施設建設及び

### 周辺整備調査特別委員会

東町新スポーツ施設の建設及び周辺整備について、慎重に調査、検討を重ね、新体育館、駐車場及び進入路等の着実な整備が図られたことを確認した。

今後、当該施設の効率的な運営体制の確立や周辺道路の円滑な交通体系の構築に努めるとともに、市民の健康増進や生涯スポーツの推進を図ることはもとより、いきいき茨城ゆめ国体・ゆめ大会の会場としての利用をはじめ、各種コンベンションの拠点として、まちのにぎわい、交流人口の増加に向けた大規模大会等の誘致に鋭意取り組みられるよう強く求める。

## 産業水道委員会

### 平成 31 年度一般会計(産業水道委員会所管分)の 当初予算

**主な質疑** UJIターン・若者定着応援事業の成果、稲わらの生産量、福藁プロジェクトのPR方法、有害鳥獣による被害状況や関係補助金の申請件数、学校給食における地場農産物の活用促進事業の対象校及び予算の具体的な使途、市単土地改良事業における対象区域、植物公園リニューアル基本構想・基本計画の概要、水戸まちなかフェスティバルの来場者数の推移、中心市街地及び下市地区における空き店舗の状況、まちなか空き店舗対策事業の実績及び補助要件の詳細、企業誘致促進事業の実績及び関係補助金の見直し内容、企業誘致実現までの過程、水戸黄門まつりのリニューアルの概要、外国人観光客数など。

**主な意見** ①UJIターン・若者定着応援事業においては、市内の高校生、大学生等の定着に向け、企業ガイドブックの充実を図るなど、地元企業の魅力を効果的に発信するよう努められたい。②福藁プロジェクトについては、制作した販促物の活用や茨城国体等のイベントを通じて積極的にPRし、市の名産品であるわら納豆の振興に努められたい。③植物公園の再整備に当たっては、観光振興はもとより子どもの健全育成の観点からも、基本構想に基づき、着実に事業を推進されたい。④水戸まちなかフェスティバルについては、今後も内容の充実に努めながら継続的に実施し、まちなかのにぎわい創出に努められたい。⑤まちなか空き店舗対策事業は、雇用の創出にもつながることから、新規創業者等が利用しやすい制度となるよう、補助対象の拡大を図りながら推進されたい。⑥水戸黄門まつりの開催に当たっては、リニューアルによる効果を十分に検証し、更なる充実を図られたい。⑦インバウンド観光については、官民一体となって事業を推進し、他自治体との差別化を図りながら、更なる誘客に努められたい。

全会一致可決

## 都市建設委員会

### 平成 31 年度一般会計(都市建設委員会所管分)の 当初予算

**主な質疑** 危険ブロック塀等撤去の対象件数及び補助要件、健康まちづくり計画の概要、内原駅周辺地区整備事業の整備スケジュール、泉町1丁目北地区市街地再開発事業における事業費内訳及び税制特例の考え方、東京圏からの移住支援事業の補助要件、安心住宅リフォーム支援事業及び子育て世帯まちなか住みかえ支援事業の今年度実績と新年度の予算編成状況、市営住宅の施設維持補修費の内訳など。

**主な意見** ①ブロック塀等の築造については、届出制にするなど、災害時における被害を最小限にするための新たな方策を検討されたい。②安心住宅リフォーム支援事業及び子育て世帯まちなか住みかえ支援事業については、一層の利用促進を図るため、効果的なPRに取り組まれたい。③特定財源に係る国県支出金の減額により、事業が停滞することのないよう、引き続き財源確保に向け努力されたい。④前年度事業の繰り越しが当該年度の事業に影響を及ぼすことのないよう、計画的な事業執行と事務体制の強化を図られたい。

賛成多数可決

### 下水道条例の一部を改正する条例

**主な質疑** 消費税率改定による影響額、条例改正に伴う経過措置など。

**主な意見** 検針作業の効率化及び経費削減を図るため、新たな検針システムの導入についても検討されたい。

賛成多数可決

### 平成 31 年度東前第二土地区画整理事業会計予算

**主な質疑** 保留地の処分状況、保留地売り払いの単価、当該事業の民間委託に対する考え方など。

全会一致可決

## 総務環境委員会

### 平成31年度一般会計(総務環境委員会所管分)の当初予算

**主な質疑** 新市民会館整備におけるサイン設計委託の内容, 原子力防災等の啓発DVDの使途, 一般廃棄物第三最終処分場の浸出水処理過程で生成される副生塩の利活用策, 学校プール施設開放事業の実施状況, 小吹運動公園屋内プールの新たな熱源に要する維持管理費用, 体育施設洋式トイレ改修工事の詳細, (仮称)西谷津市民運動場の所在地及び施設内容, 市民税予算の増加の根拠, 国庫支出金のうちプレミアム付き商品券発行事業費補助金の詳細など。

**主な意見** ①戦争体験者の記録映像の作成に当たっては, 戦争の悲惨さを伝える視点のほか, 遺族の苦労を伝える視点も踏まえたものとなるよう配慮されたい。②LGBTに関する相談事業については, 他の相談業務との平等性に配慮した相談体制の構築に努められたい。③国民体育大会の運営に当たっては, 将来を担う子どもたちの観戦機会の確保に努められたい。④各市民センターの修繕に当たっては, 引き続きスピード感をもって取り組まれたい。⑤安定ヨウ素剤の保管, 配布に当たっては, 服用効果等について専門家の意見を十分聴取するとともに, 市民の混乱を招くことのないよう, 実効性のある保管・配布方法を早急に確立されたい。また, 子どもへの優先的な配布にも配慮されたい。⑥空き家の発生を抑制するとともに, 空き家の利活用を促進する市独自の方策を検討されたい。⑦ネーミングライツに係る施設無償使用権については, 過度の営利目的での使用となることがないように, 命名権者と十分に協議されたい。

賛成多数可決

## 文教福祉委員会

### 平成31年度一般会計(文教福祉委員会所管分)の当初予算

**主な質疑** 高齢者福祉施設の開設及び待機者解消の見込み, 新卒保育士就労奨励事業の内容, 積算根拠及び奨励金支給後に市内に就労しなかった場合の対応, 高齢者等インフルエンザ予防接種費用の助成額を拡充する理由, 緊急風しん予防対策事業における対象者数及び事業の周知方法, コンビニエンスストアAED設置事業におけるこれまでの使用実績, 講習の受講状況及び今後の設置計画, 消防団員免許取得補助事業における対象者数及び補助の内訳, 南消防署移転改築事業の進捗状況及び今後のスケジュール, チャレンジプラン, グローバルプラン及びキャリアプランの事業内容, 小中学校トイレ洋式化事業の対象となる学校の選定基準など。

**主な意見** ①新卒保育士就労奨励事業の実施に当たっては, 補助金交付の適切な運用基準を策定するとともに, より多くの保育士の市内への就労が促進されるよう, 事業効果を検証し, 更なる施策の充実に努められたい。②開放学級については, 引き続き施設環境の整備に取り組むとともに, 支援員の更なる資質向上と待遇改善に努められたい。③高齢者等インフルエンザ予防接種の接種率向上に向けた取組を推進されたい。④緊急風しん予防対策事業の実施に当たっては, 風しんの抗体保有率が低い世代の男性への当該助成制度の周知徹底を図られたい。⑤コンビニエンスストアへのAEDの設置については, 使用状況や設置効果を十分検証するとともに, 事業者等に対しAED使用に係る講習への参加をより一層働きかけられたい。⑥南消防署の移転改築については, 早期の事業完了に向け, 鋭意推進されたい。⑦ICTを活用した情報教育の推進に当たっては, 先進事例を参考に, 最先端の取組を実施されたい。

賛成多数可決

# 平成 31 年度の主な新規事業

## 企画総務部門

市制施行 130 周年記念事業	850 万円
路線バスけやき台・水戸駅南口線の運行支援	1,700 万円
いきいき茨城ゆめ国体・いきいき茨城ゆめ大会の開催	7 億 8,200 万円

## 市民協働部門

千波市民センター移転改築事業	5,800 万円
市民センター長寿命化改修事業	1,900 万円
大規模市民音楽イベントの開催	300 万円
水戸芸術館開館 30 周年記念事業	3,000 万円
プロスポーツチームとの連携によるにぎわいづくり事業	380 万円
プロ野球公式戦の開催	500 万円
体育施設長寿命化計画の策定	800 万円
小吹運動公園屋内プールの熱源整備	1 億 2,000 万円

## 生活環境部門

新たなごみ分別区分開始に向けた周知事業	1,500 万円
---------------------	----------

## 保健福祉部門

プレミアム付き商品券の発行	3 億 8,460 万円
(仮称) 西部老人福祉センター建設事業	2,500 万円
未婚の児童扶養手当受給者に対する臨時・特別給付金の支給	747 万円
風しん予防事業	8,800 万円
風しんの抗体保有率が低い世代の男性に対し、抗体検査及び予防接種を無料で実施。	

## 産業経済部門

水戸黄門まつりのリニューアル	4,400 万円
間伐材等チップ化モデル事業	300 万円
植物公園の再整備	2 億 6,340 万円

## 都市建設部門

危険ブロック塀等撤去に対する補助	1,000 万円
健康まちづくり計画の策定	800 万円
東京圏からの移住支援事業	720 万円
砂久保住宅建替事業	1 億 7,720 万円

## 消防部門

消防団員免許取得補助事業	100 万円
--------------	--------

## 教育部門

民間保育施設整備事業	3 億 5,010 万円
開放学級民間活力活用モデル事業	3,360 万円
チャレンジプランの推進	6,281 万円
全校への学力向上サポーターの配置、家庭学習に役立つワークブックの作成、配布等を実施。	
グローバルプランの推進	1,111 万円
英会話によるコミュニケーション能力の向上、ICT を活用した情報教育の推進、次世代エキスパート育成事業等を実施。	
キャリアプランの推進	7,892 万円
郷土への理解と愛情を深める教育、芸術館と連携した芸術教育の推進、船中泊を伴う自然教室や職業体験学習を実施。	
学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)の導入	460 万円
学校と地域住民等が目標やビジョンを共有し、一体となって子どもたちを育てていくため、全校に協議会制度を導入。	
小学校給食室の空調設備整備	420 万円
上大野小学校長寿命化改良事業	2 億 9,500 万円
見川小学校校舎改築事業	6 億 2,300 万円
通級指導教室の整備	500 万円
天体観望会充実事業	460 万円
日本遺産ブランド力向上事業	574 万円

※金額は当初予算額を表す(千円以下は切り捨てて表記)。

平成 31 年度の市政運営の基本方針及び市の予算については、広報みと(平成 31 年 4 月 1 日号)に特集の掲載があります。



# 平成 31 年度歳入歳出予算

## 1 予算編成の基本方針

平成 31 年度予算については、第 6 次総合計画一みと魁プランナーの着実な推進を基本とし、未来に躍動する魁のまちの実現に向けた積極的な事業展開と中長期的視点に立った規律ある財政運営の両立を目指し、編成を行いました。

特に、「魁のまちづくり <sup>ネクスト</sup> プロジェクト」に基づき、水戸のまちを支える人づくりを推進するため、未来をリードする子どもたちの教育や子育て支援の充実に重点的に取り組んでまいります。

また、健康づくりや高齢者・障害者支援、災害対策など、多様な市民サービスの更なる向上を図るとともに、中核市移行に向けた取組、水戸ならではの歴史、文化を生かした戦略的な観光振興や中心市街地のにぎわいづくりなど、将来の本市の飛躍に資する事業を積極的に展開してまいります。

そして、限られた財源の中で、これらの財政需要に的確に対応するため、みと財政安心ビジョンを指針として、職員一丸となって行財政改革に徹底して取り組み、強くしなやかな行財政運営の構築を目指します。

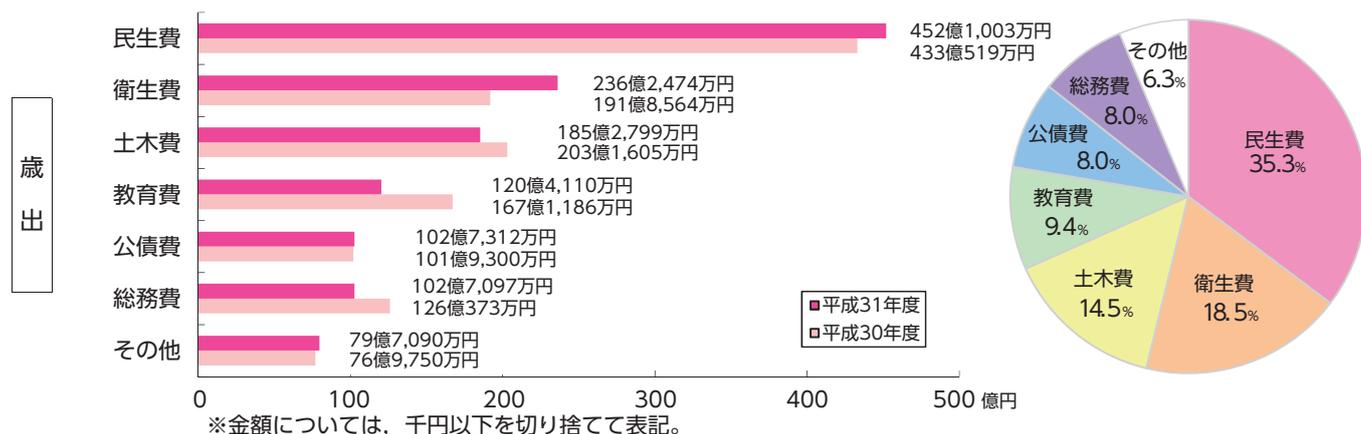
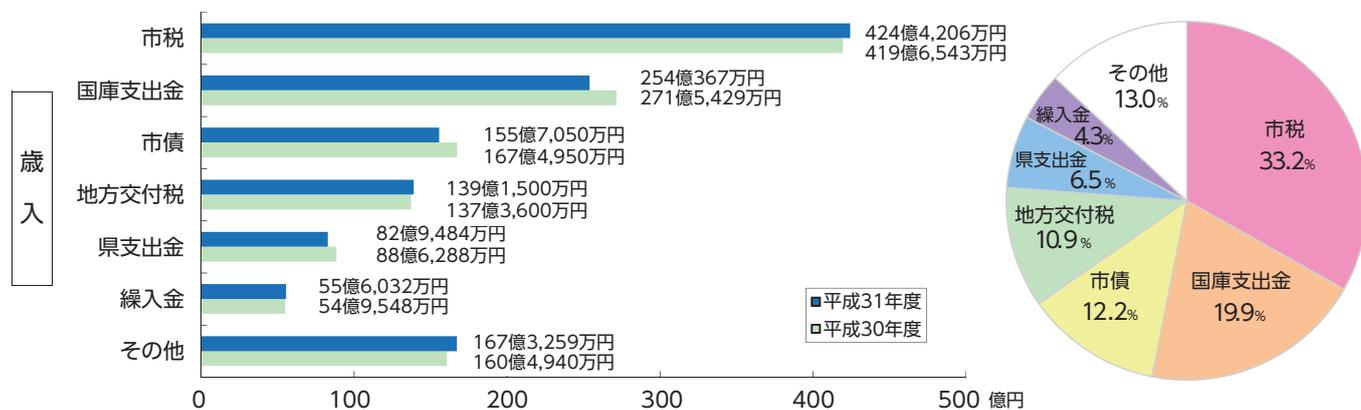
## 2 予算の規模等

### (1) 予算の規模

(単位 千円)

区分	平成 31 年度	平成 30 年度	増 減	増減率 (%)
一般会計	127,919,000	130,013,000	△ 2,094,000	△ 1.6
特別会計	53,420,400	54,076,400	△ 656,000	△ 1.2
公営企業会計	28,600,800	28,830,500	△ 229,700	△ 0.8
計	209,940,200	212,919,900	△ 2,979,700	△ 1.4

### (2) 平成 31 年度一般会計予算 (1,279億 1,900万円) の歳入・歳出内訳



※金額については、千円以下を切り捨てて表記。

議会日誌

1/4	議会報編集委員会	2/8	行財政改革調査特別委員会	3/11	本会議
1/10	都市建設委員会		市役所新庁舎建設及び	3/12	本会議
	産業水道委員会		周辺整備調査特別委員会	3/13	本会議
	文教福祉委員会		新市民会館建設及び		代表者会議
	総務環境委員会		周辺整備調査特別委員会	3/14	都市建設委員会
	全員協議会	2/19	新ごみ処理施設建設及び		産業水道委員会
	代表者会議		周辺整備調査特別委員会		文教福祉委員会
	新市民会館建設及び		東町新スポーツ施設建設及び		総務環境委員会
	周辺整備調査特別委員会		周辺整備調査特別委員会	3/15	都市建設委員会
1/17	代表者会議		新市民会館建設及び		産業水道委員会
	議会運営委員会	2/21	周辺整備調査特別委員会		文教福祉委員会
	新市民会館建設及び		都市建設委員会		総務環境委員会
	周辺整備調査特別委員会		産業水道委員会	3/18	都市建設委員会
1/30	全員協議会		文教福祉委員会		産業水道委員会
2/6	東町新スポーツ施設建設及び		総務環境委員会		文教福祉委員会
	周辺整備調査特別委員会		代表者会議		総務環境委員会
2/8	都市建設委員会		新ごみ処理施設建設及び	3/19	議会運営委員会
	産業水道委員会		周辺整備調査特別委員会	3/20	議会運営委員会
	文教福祉委員会	2/25	行財政改革調査特別委員会		全員協議会
	総務環境委員会	3/4	議会運営委員会		本会議
	全員協議会		本会議		議会報編集委員会

市議会の傍聴のご案内

本市議会では、本会議をはじめ、常任委員会や特別委員会等の会議を傍聴することができます。

各会議の傍聴を希望する場合は、下記を参考にお越しください。

	本会議	議会運営委員会、 常任委員会等	特別委員会等
定員	104名 (うち車椅子利用の方は4名)	5名	10名
受付場所	8階(傍聴席入口)	7階(議会事務局)	
手続き	・当日、先着順 ・傍聴券に住所、氏名を記入	・開議予定時刻の40分前～10分前までに受付(定員を超えたときは抽選) ・委員会傍聴申請書に住所、氏名を記入	

【本会議の傍聴】

傍聴席には、車椅子専用スペース、磁気ループやテレビモニターを設置するなど、誰もが傍聴しやすい環境づくりを目指しています。



傍聴席(8階)



車椅子専用スペースとテレビモニター

6月定例会の予定

日	月	火	水	木	金	土
6/2	3	4	5 本会議	6 本会議	7 本会議	8
			(正副議長選挙等)			
9	10 本会議 (提案理由説明 議案説明会)	11	12	13	14	15
16	17 本会議 (代表質問)	18 本会議 (代表質問) (議案質疑) (一般質問)	19 本会議 (一般質問)	20 常任 委員会	21 常任 委員会	22
23 30	24 議会運営 委員会	25 議会運営 委員会 全員協議会 本会議 (議了)	26	27	28	29

※6月8, 9, 11～16, 22～24日は議案調査

編集委員会

委員長 栗原 文隆  
副委員長 小川 勝夫

委員

堀江 恵子 田口 米蔵 土田記代美  
田口 文明 木本信太郎 高倉富士男  
黒木 勇 安藏 栄 福島 辰三

編集後記



水戸市マスコットキャラクター

「みとちゃん」

弘道館、偕楽園をはじめ、市内に<sup>ふくいき</sup>馥郁たる梅の香がただよう中、平成31年第1回定例会を開催しました。今定例会では、教育や子育て支援を重点とする総額約2010億円の平成31年度予算案を中心に審議を行いました。

また、任期中最後の定例会となり、各特別委員会の最終報告も行いました。新庁舎に続き、東町運動公園新体育館も完成するなど、4大プロジェクトも確実に進捗しています。今後も、二元代表制の一翼を担う意思決定機関として、市民の皆様の負託に応えてまいります。

【田口 米蔵, 小川 勝夫, 安藏 栄 記】